

テレワーク時代のコミュニケーション不足を解決するサービス 「Gu-Gu」(グーグー)の販売開始

株式会社CAICAテクノロジーズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:鈴木 伸、以下「CAICAテクノロジーズ」)は、テレワークにより不足している従業員間のコミュニケーションを活性化させるサービス「Gu-Gu」の販売を2020年10月2日から開始いたします。

「Gu-Gu」は他サービスと連携することを想定し、セキュアに情報連携・共有が可能なブロックチェーン基盤を採用しており、ブロックチェーン上でトークンをやり取りすることでコミュニケーション活性化を実現します。

今般の新型コロナウイルス感染症対策として、在宅勤務などのテレワークの導入企業が増加しております。

テレワークには、感染症への対策の他に通勤や不要な対人ストレスの軽減、自分のリズムで仕事ができるなどポジティブな効果もある一方、コミュニケーションが十分にとれず帰属意識が薄れ、孤独な気分に陥りやすくなるなど、モチベーション低下を招く可能性があるとも言われております。

「Gu-Gu」はブロックチェーン技術を使い「ありがとう」や「イイネ!!」の気持ちをトークン化し、従業員間で手軽に送り合う事を可能とするサービスです。「ありがとう」や「イイネ!!」の気持ちを可視化する事で、テレワークにより「疎」になっていた従業員間のコミュニケーションを活性化し「密」にすることが可能になり、さらにモチベーション維持・向上の効果が期待できます。

また、従業員間のコミュニケーション情報はブロックチェーンの台帳に記録されており、これを可視化する事が出来る管理者向けのツールも提供いたします。管理者向けツールを使う事で、従業員間のコミュニケーション状況を可視化する事が可能となり、新たなコミュニケーション施策を実施する際の指標として利用することが出来ます。

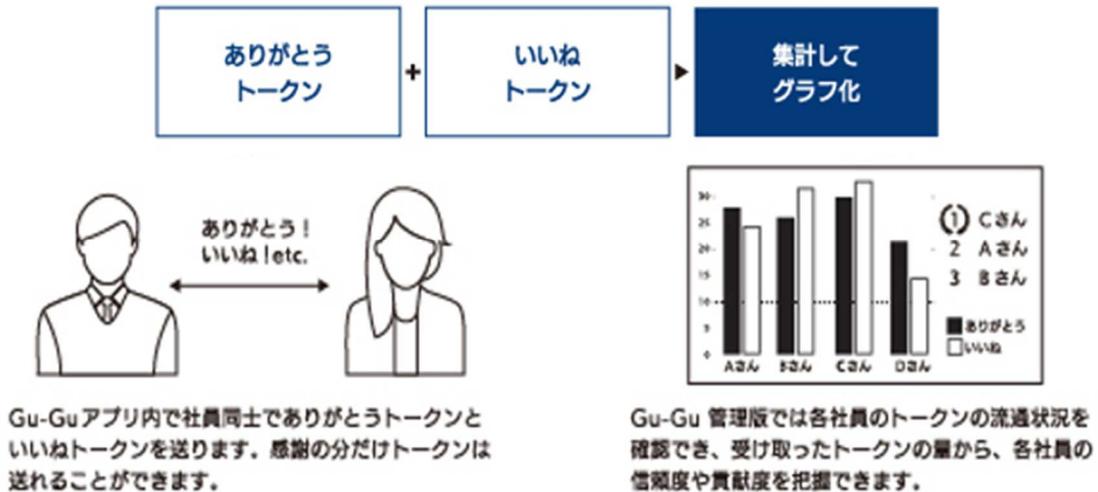
また、今年4月に「Gu-Gu β版」の無償提供を行い、様々な状況下でご利用いただき、ご意見をいただきました。改善内容につきましては、今回リリースする正式版へ反映させていただいております。

前述でも一部記載しておりますが、「Gu-Gu」は下記のようなケースでご利用いただくことが可能ですので、ご興味のある方は是非お問い合わせください。

ご利用ケース

- ・テレワークにより課題となっている従業員間のコミュニケーション不足解消を図る。
- ・従業員間のコミュニケーションのやり取りから相関関係を把握し、孤立している人や希薄な人間関係の活性化、改善を図る。
- ・従業員の仕事に対する取り組み方や姿勢が見える化し、評価や改善につなげる。
- ・従業員の貢献度に応じて独自の福利厚生サービスを提供し、社員満足度を上げ、帰属意識の向上、離職率低下を図る。

2020年10月2日から販売を開始いたします。試行版の無償提供もあわせて行います。
お申込み・お問い合わせは info-sales@caica.jp または、TEL 03-5657-3010 にご連絡下さい。



また、「ありがとう」や「イイネ！！」の気持ちをトークン化し、従業員間で手軽に送り合うだけでなく、現在開発中であるオンライン管理学習システムとの連携機能により、社員や生徒間の気持ちを送りあう機能や、受講状況とともに社員や生徒の気持ちを把握して、より受講率やモチベーションを向上させる機能の提供を計画しております。

https://www.caica.jp/wp-content/uploads/2020/08/20200818_1_oshirase.pdf

今後もCAICAテクノロジーズは「Gu-Gu」の更なる導入と「Gu-Gu」のサービス内容の拡充を図って参ります。

サービス名の由来

「Gu-Gu」は、ありがとう、いいねをトークンとして送りあうサービスです。スペイン語の gracias、イタリア語の grazie の頭文字と、英語の Good の音の響きから「Gu-Gu」(グーグー) と名付けました。



以 上